第２次和田地区福祉活動計画

～みんなで支える　やさしいまち～

神登山からの風景

平成２９年４月

和　田　地　区　社　会　福　祉　協　議　会

玉　野　市　社　会　福　祉　協　議　会

この資料は、共同募金の配分金
によって作成しております。

1．『和田地区福祉活動計画』ってなぁに？

『住み慣れた地域で、これからも安心して暮らしたい！！』
これは多くのみなさんの願いではないでしょうか？

しかし、いま地域では・・・

『ご近所同士の付き合いが減って寂しい・・・』
『プライバシーが気になり声を掛けづらい・・・』
『地域の行事に新しい人の参加が少ない・・・』
『障がい等への理解が十分でなく生活しづらい・・・』

こんな問題や悩みが、まだまだ多く残っています。

これらの問題や悩みは市役所や専門機関のサービスだけで解決できるものばかりではありません。

では、どうしたらいいのでしょう？

みなさんが感じている問題や悩みを**『地域全体の課題』**と考え、その課題を**『地域のみんなで考え』**__『解決に向けて活動する』__ことが重要です。

これが**『地域福祉』**の考えです。

和田・御崎地区では、この**『地域福祉』**の考えを進めるために、第２次の**『和田地区福祉活動計画』**をつくりました。

今後この計画に沿った活動を行い、さらに住みよい和田・御崎地区を目指します。

2.『和田地区福祉活動計画』の内容は？

目指す地域の姿とする『**理念**』は、第１次計画から引き継ぎました。
第２次計画では『**理念**』を速やかに実現するため『**６つの課題**』をとりあげ、効果的に推進する『**８つの取り組み**』を考えました。

理念『みんなで支える　やさしいまち』

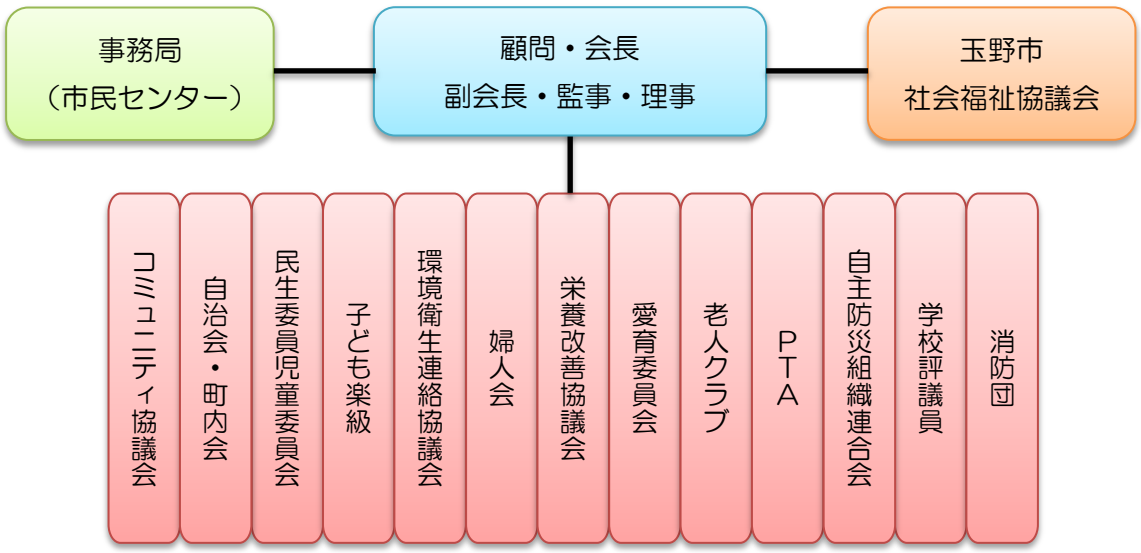
課　題	取り組み
近隣と付き合いが少なく住民が孤立しがち 近隣同士の付き合いが薄れ、住民が孤立することで、生活上の課題を抱える住民が増える可能性がある。	**気軽に集える居場所づくり（実施：H29～）** 様々な立場・年代の人が気軽に集える居場所をつくり、住民の孤立を防止します。
見守りや声掛けが不足し生活が不安 住民のプライバシー意識の高まり、近隣同士の見守りや声掛けがしにくい環境となり、暮らしに不安を感じる住民が増えている。	**マップ作成による見守り体制づくり（実施：H29～）** 地域で支援が必要な人をマップ上に印し、一人ひとりを地域住民で見守る体制をつくります。
興味の持てる活動が少なく参加しづらい 地域活動が固定化されており、活動の選択肢が限られている。現在、活動に参加されていない住民への積極的な働きかけや周知（PR）が十分でない。	**地区ボランティアセンターの設置（実施：H29～）** 地区ボランティアセンターを設置し、住民の困りごとを住民が支援する助け合い活動を推進します。
車の運転ができないと外出がしづらい 坂道や道幅が狭いところも多く、車の運転ができないと、買い物や通院等の外出が困難となり、生活に支障をきたす可能性がある。	**移動支援サービスの開発（実施：H31～）** 移動手段が確保できない住民に外出の機会を提供できるように、移動支援サービスの開発を目指します。
障がい者への理解や支援策が不十分 障がいがある方への理解が十分でないため、住民による支援の手が有効に行き届いていない。障がいがある方も、より安心して暮らせる地域にする必要がある。	**福祉等に関する講習会の開催（実施：H29～）** 障がい等、福祉に関する知識を得るための講習会を開催し、住民の福祉意識の高揚を図ります。
和田地区社協が住民に浸透していない 和田地区社協の取り組みが住民に周知（PR）されておらず、住民が地区社協の活動に参加しづらい。	**広報誌による地区社協の周知（実施：H29～）** 地区社協活動に特化した広報誌を作成し、広く住民に地区社協を周知するとともに、投稿を公募するなど住民参加による紙面をつくります。
	安心して暮らすための環境整備（実施：H29～） まちを点検することにより危険箇所を発見し、修理や補修することで、安心できる生活環境を整備します。
	地区社協の組織基盤の強化（実施：H30～） さらに充実した取り組みを計画に沿って推進するため、地区社協組織の基盤を見直して強化します。

3.『和田地区福祉活動計画』はどうやってすすめる？

この計画に沿った取り組みをすすめるためには、地区内の様々な団体が、力を合わせて取り組むことのできるネットワーク（組織）が必要です。

和田・御崎地区では、このネットワークとして**『地区社会福祉協議会』通称『地区社協』**を設置しており、事務局である市民センターや市社協の支援を受けながら様々な福祉活動に取り組んでいます。

【地区社協の組織図】



これからも、この**『地区社協』**を中心として、市役所や専門機関などと連携をしながら計画をすすめていきます。

『地区社協』は、**和田・御崎地区で暮らす全ての人が会員**です。

また**『地区社協』**の活動は、誰でも気軽に参加できます。

一人ひとりが**『地区社協』**の活動にできる範囲で参加して

『みんなで支える　やさしいまち』を実現させましょう！！

この資料は、共同募金の配分金によって作成しております。